うきはのこれからを考える ~浮羽まるごと博物館構想~

うきはのこれからを考える ~浮羽まるごと博物館構想~

2013年6月発行

企画: うきは市 企画課 (TEL:0943-75-3111)

九州大学 人間環境学研究院 菊地研究室

(TEL:092-642-3343)

九州電力㈱ 技術本部 技術戦略グループ

(TEL:092-726-1305)

制作:㈱アービカルネット

う き は 市 九州大学 人間環境学研究院 菊地研究室 九州電力㈱ 技術本部 技術戦略グループ 2012年7月14日 九州北部豪雨により、

うきは市、とりわけ山間部においては甚大な被害を受けました。



写真:うきは市 HP より

一日も早い復旧が望まれます



どのように復旧するのが 望ましいのでしょうか

- 前と同じに戻せばいい?
- 二度と被害を受けないように ガッチリ?
- ・よりよい形にならない?

何を大事にするべきなのか、何を残し、何を改良す べきなのか、検証が必要ではないでしょうか

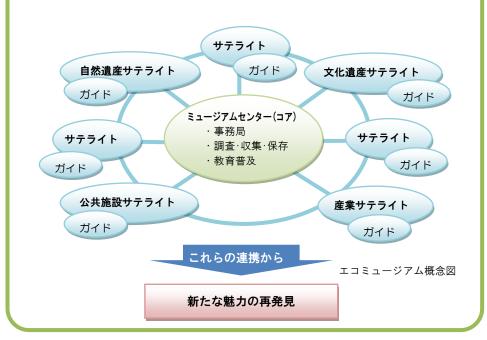


「エコミュージアム」という考え方を 取り入れてみませんか

エコミュージアムとは…

- ・地域全体を博物館と見立てて、地域を学習し、交流していく活動です。
- ・「エコ」と言っても、「地球にやさしい」という意味ではなく、人と環境のつなが りを意味しています。
- ・日本では「生活・環境博物館」、「地域まるごと博物館」、「屋根のない博物館」な どと訳されています。
- ・建物を作って特別な収集品を保存し展示する、いわゆる「博物館」ではなく、
- ○その地域の生活そのものを保存し展示していくことで、
- ○自分たち**住人自身**が、**地域を知り**、自分たちの**生活を知り、興味をもつ**ことによって、
- ○地域の活性化を図り、地場産業の発展をめざしていくものです。

※サテライト=博物館の展示物、地域の宝となるもの



農業体験・農業ビジネス

えがおつなげて(山梨県北杜市)

- ・農村地域の資源と都市のニーズ、多様な主体をつなげて 行う交流事業を展開。
- ・地域に昔からある行事をイベント化し、都市農村交流体 験プログラムを実施するほか、生産する農作物の通信販 売などによりファンを広げる。
- ・農村ボランティア事業、ツーリズム事業、食育事業、人 材育成など、活動は多岐にわたっている。



設立代表者 曽根原久司氏

田舎暮らし斡旋・生活環境向上

結ま一るプラス(島根県江津市)

- ・定住促進のためのツアー実施、空き家斡旋、地域の高齢者のための IT講習、地元の優れた特産品のネット販売、子どもたちの見守り活動など、地域で必要としているさまざまな事業に取り組む。
- ・田舎暮らしを望む人たちへの情報 提供により | ターン者も増加。

民泊・観光



NPO 理事長 河部眞弓氏

町じゅう博物館

NPO朝日町エコミュージアム協会 (山形県西村山郡朝日町)

- ・「朝日町全体が博物館 住民一人 ひとりが学芸員」をかかげ、町を 町民が良く知り、そのことによ り、誇りを持って生活できる町づ くりを提案。
- ・NPO が町の委託を受けて、エコミュージアムの管理運営を行う。



NPO 副理事長 安藤竜二氏

地域ブランド確立

NPO 法人おぢかアイランドツーリズム協会 (長崎県小値賀町)

- ・I ターン者など島の有志による自然体験と民 泊体験を H17 より始動。H19 にはNPOを設 立し、農家や漁家を民泊という形で巻きこ み、地域ぐるみの活動を行っている。
- ・アメリカの高校生受入では世界一の評価。さらに古民家再生レストランや宿泊施設を整備。年間来島者1万人、売上1億円。



NPO 理事・観光 まちづくり公社専務 高砂樹史氏

株式会社四万十ドラマ(高知県高岡郡四万十町)

- ・四万十川の自然環境を保全しながら活用することをベースに、環境・産業・ネットワークを循環させて、四万十川に負担をかけないものづくりを行う。具体的なコンセプトは「ローカル」「ローテク」「ローインパクト」。
- ・道の駅四万十とおわを運営。60 アイテムのオリジナル商品を扱う。売上高 2 億 8000 万 (2009年)



四万十ドラマ社長 畦地履正氏

これらの事例の具体的な取組みは以下のようなプ ロセスの中に位置づけることができます この 自分たちの地域を 部分がエコミュ 知る 朝日町 エコミュージアム 発信する ジ ァ Δ の活動で 結ま一る プラス 都市との交流 農業 地域ブランド ツーリズム ビジネス 醸成 おぢかアイランド えがお ツーリズム つなげて 四万十ドラマ

写真:各氏フェイスブック・ブログページより

3

たとえば新川・田籠地区だったらこんなサテライト候補が…

一つの水系で稲作・生活用水・ そして発電まで利用するのは 全国的にも稀なケースです



地域の人々みんなで 小学校の活動を見守っています



茅葺民家が数多く残っており、 民家の形態も多様です



日本のコメどころにも引け を取らない美味しい お米ができます



江戸時代の「山守り」の旧家が 残っています



民家を改築した趣ある 宿泊施設があります



秋の棚田を縁どる彼岸花の 美しさは多くの観光客を 集めています



国の重要文化財に指定され ているクト造りの民家が残って います

まだまだたくさんの サテライトが あるはずです

何をしていく?



まずはこんな活動が考えられます

- ○会報の発行
- …サテライトになる場所を調べてレポートします
- ○インターネットの活用
- …広い地域の人々に情報を 発信します
- ○ガイドツアーの企画 …人々を集めて交流します

